



新消防団長 ますもと さぶろう 益本 三郎

このたび、歴史ある上島町消防団の舵取りを担うこととなり、その職責の重さに身が引き締まる思いです。加納前団長が築かれた功績を受け継ぎ、さらなる防災体制の強化に努めてまいります。

町民の皆さまが安心して暮らせる島づくりに邁進いたしますので、今後とも変わらぬご指導とご協力をお願い申し上げます。



前消防団長 かのう ひろゆき 加納 博幸

在任中は町民の皆さま、行政関係機関、そして何より生業の傍ら昼夜を問わず活動していただいた団員の皆さまからの温かいご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

「自分たちの地域は自分たちで守る」という強い郷土愛を持った団員とともに活動できたことは、私の大きな誇りです。長年にわたり、本当にありがとうございました。

上島町消防団長 退任並びに就任のご挨拶

令和8年3月31日付で、長年にわたり当町の消防防災体制の発展に尽力された上島町消防団 加納博幸 消防団長が退任され、5月29日付で愛媛県消防協会の評議員の任期も満了されました。
新年度より益本三郎 新消防団長が就任され、消防協会の評議員も引き継がれましたので、町民の皆さまに対するご挨拶をお届けします。



先月号で予告した、裂果が甚だしい菊間の甘平園地での処理内容を説明します。それは、「がつつり粗摘果」です。後に割れてしまうから粗摘果を行わないという声を耳にしますが、それは間違い。甘平は樹勢に似合わず樹体で養える果実数があり多くないのです。

1 甘平の樹体特性と限界

平成の終わりごろ、別の試験で観察し発見した特徴は、端的に言うところの2点です。
① 根から吸い上げられた養水分が地上部に本格的に転流してくるのはおそろしく7月25日以降。

② 地上部では養水分の争奪戦により幼果は生育不良を抱えている。
それぞれの点について次号以降で紹介するので、ここでは右記2点を受け入れ、果実が順調に生育するには限られた養水分を良果へ回すこと、徹底的に不良果を除いておく

必要があることを覚えてください。では良果とは？

2 粗摘果時の良果を良く分けるポイント3点

- ① 果梗部（ヘタ）から見て完全に丸い。
② 果梗（果実をぶら下げている軸）が長めで果実が肥大してくると果実が下を向く。
③ 幼果を横から見たととき、完全な扁平よりも若干縦径が長い。

① 形が歪な幼果が肥大し、きれいな丸になることは無く、むしろ益々不恰好になります。よくてもC品止まりなので排除しましょう。

② 直花果のような果梗の短いものは論外。果梗が太くていつまでも上を向いた果実は日焼けしやすく、特に樹冠上部の果実は樹体の養水分を全部吸い取り、日焼けで滅んでしまうので資源の無駄使いですので排除しておきましょう。

③ そろそろ摘果を始めようという6月末の時点での幼果のイメージは、ほぼ収穫時と同じです。ところが7月に入ると果実は縦方向に伸び始め、一時的にやや丸い感じになります。このちよっと丸くなった感じが重要。縦方向の伸長が少ない果実もあり、扁平で理想的に見えるのですが、これらは実は生育不良、後に裂果が多発します。③は特に重要。

後に1号まるまるで解説します。

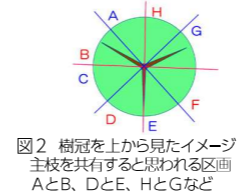
3 具体的な方法

幼果が肥大するための養水分は地上部の枝・葉に残された前年の貯金を中心です。適正着果数は樹容積1mあたり10果が限界と考えられています。

Table 1: Target fruiting number per tree (by tree size). Columns include tree height (m), canopy volume (m³), and target fruiting numbers for different canopy heights (1/4, 1/8).

Table 2: Target fruiting number per tree for 1/8 canopy area. Shows target numbers for upper, middle, and lower canopy sections.

そこで粗摘果時にこの程度まで落とします。表1に樹の大きさと樹容積の早見を載せたので参考にしてください。適正着果量を算出すると表のとおり。樹が小さいうちにはいいのですが、大きくなると1樹全体の着果数の見当がつかまぜん。そこで樹冠を縦方向に4等分（まず樹の見えている表側/見えてない裏側で2等分、さらにそれぞれを左右で分けると4等分）、樹冠幅が2.5m程度の樹では、その1/4区画をさらに左右で2等分して8等分、それぞれの区画で表



中の（樹冠の1/8）の果数すると、樹容積1mあたり10果程度に調整できます。それより大きな樹、例えば樹冠幅3.5m、樹高3.5mのようなのは、1/8区画でも37果と多数になるので、こうした場合はその区画をさらに上・中・下と3等分し、上部は0果、中部と下部で着果数を1・2程度に分けると数えやすくなります。限られた数なので、上記の2の①から③の特徴を踏まえ、本当によい果実だけ残してください。区画で着果数が少なく目標数に届かなかった場合、主枝を同じくする隣り合った区画では不足分を補える可能性があります。その区画はそれぞれ、隣の区画も目標数内で納めておくほうが無難です。この摘果はできれば7月中旬に終わってください。こうして良果だけを厳選し適切な生育を確保すれば、もし多少裂果した場合でもそこそよい果実が残るはず。甘平の収量を多少犠牲にし、良果のみ手元に残すのがポイントです。



令和8年度 幼年消防クラブ 結団式

上島町内の各保育所において、令和8年度幼年消防クラブ結団式を行いました。

園児たちは、火事の恐ろしさや避難をするときの心がけについて学び、消防署からの記念品を笑顔で受け取っていました。

消防車の見学や防火服の着体験をしたあと、『ぼくたち わたしたちは 火あそびはしません』と大きな声で約束をし、記念撮影を行いました。これから1年間、火災予防について学び、防火パレードなどの啓発活動にも取り組みます。



5月12日 生名保育所



5月13日 弓削保育所



5月14日 岩城保育所

令和8年5月出動件数

Table showing fire and emergency response statistics for May 2026, including counts for fire, emergency, and total incidents across different districts.

(令和8年5月31日現在)

【上島町消防署】 ☎77-4118
【上島町消防本部消防防災課】 ☎77-3166

いつも通りの毎日を、私たちの手で守り抜く
消防団員 絶賛募集中!